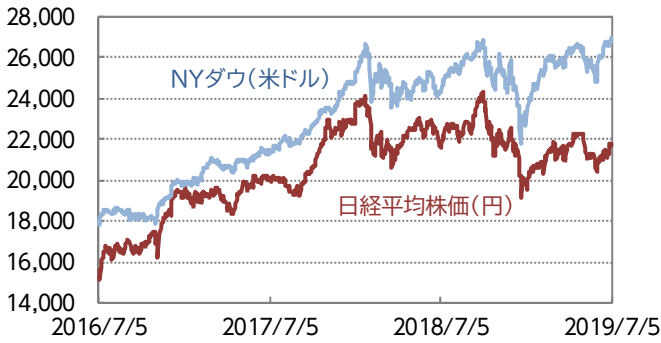


ウィークリーレポート 2019年7月8日号

■先週の市場の動き

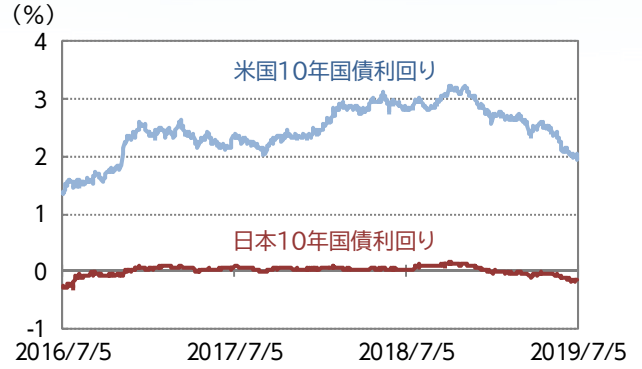
米中通商協議の再開決定、米国の対中追加関税見送りなどを背景に株式市場は総じて上昇。ECB(欧州中央銀行)総裁人事などを背景に欧州の金融緩和観測が高まり、ドイツや英国の長期金利が急低下。

■株式市場



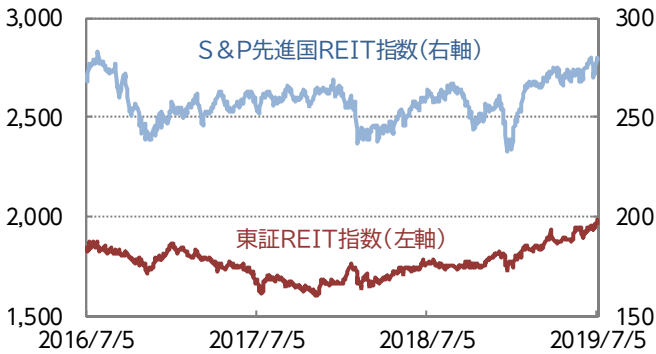
日経平均株価は週初に急反発後、上値の重い展開。NYダウは一時9カ月ぶりに過去最高値を更新。

■債券市場



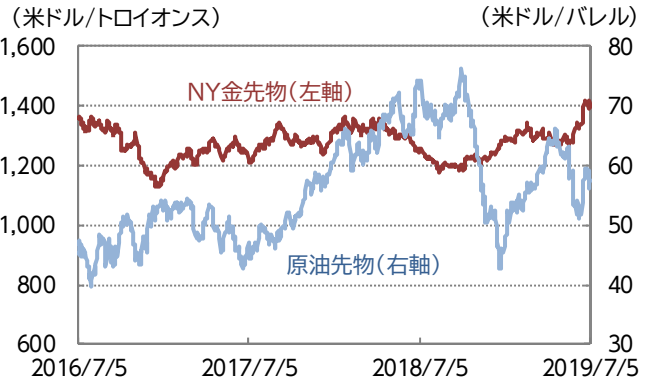
米国10年国債利回りは上昇。一時1.95%まで低下したが、週末の雇用統計を受けて早期利下げ観測が後退。

■REIT市場



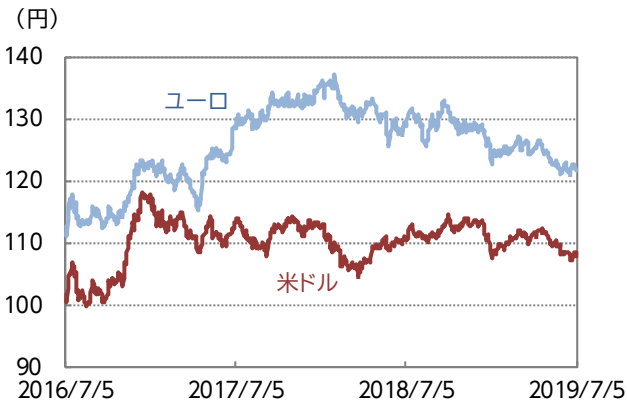
国内は国内外の長期金利低下を受けて急反発。2015年1月以来の高値を回復。海外も反発。

■コモディティ市場

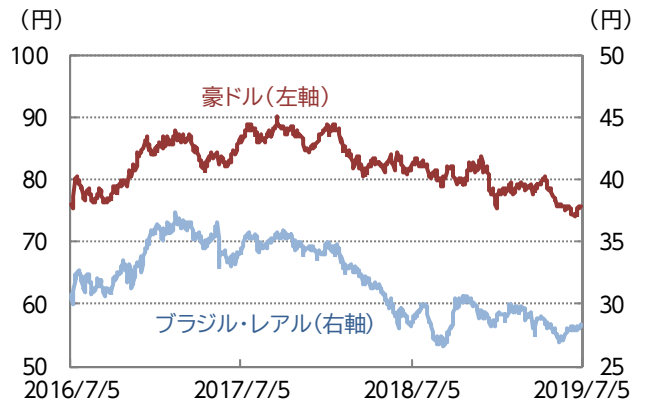


原油は反落。産油国の減産延長決定で利益確定の動き。金も下落。米早期利下げ観測が後退し売りが優勢。

■為替市場



米ドル/円は上昇。米中通商協議再開でリスク回避機運が後退。米早期利下げ観測後退も後押し。ユーロ/円は下落。



豪ドル/円は2週連続で上昇。ブラジル・リアル/円は反発。

※原油先物はニューヨーク・マーカンタイル取引所 WTI先物価格 (信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

■主要指標の動き

	先週末	騰落率		
	7/5	1週間	1カ月	3カ月
日経平均株価	21,746.38	2.21%	4.67%	▲0.28%
TOPIX	1,592.58	2.67%	4.08%	▲2.04%
JPX日経インデックス400	14,161.45	2.44%	4.07%	▲2.04%
米国 NYダウ	26,922.12	1.21%	5.41%	1.88%
米国 S&P500指数(米ドルベース)	2,990.41	1.65%	5.81%	3.38%
米国 S&P500指数(円ベース、配当込み)	3,314.33	2.38%	6.44%	0.85%
英国 FTSE100	7,553.14	1.72%	4.61%	1.43%
ドイツ DAX	12,568.53	1.37%	4.91%	4.65%
香港 ハンセン指数	28,774.83	0.81%	6.99%	▲3.88%
中国 上海総合	3,011.06	1.08%	5.23%	▲7.25%
インド ムンバイSENSEX	39,513.39	0.30%	▲1.42%	1.68%
ブラジル ボエスバ	104,089.50	3.09%	8.43%	7.19%
債券関連				
日本10年国債利回り	▲0.160%	0.005	▲0.035	▲0.125
米国10年国債利回り	2.034%	0.029	▲0.101	▲0.462
ドイツ10年国債利回り	▲0.363%	▲0.036	▲0.137	▲0.370
米国ハイイールド債券	418.52	0.24%	2.24%	2.54%
その他				
東証REIT指数	1,986.81	2.48%	4.64%	5.69%
S&P先進国REIT指数	278.91	2.37%	1.96%	1.78%
S&P香港REIT指数	551.87	3.66%	4.69%	7.67%
S&PシンガポールREIT指数	380.03	2.20%	9.36%	9.54%
ブルームバーグ商品指数	79.11	▲0.68%	3.44%	▲3.95%
NY金先物	1,400.10	▲0.96%	5.41%	8.50%
アレリアンMLPインデックス	1,274.75	1.95%	4.00%	0.78%

	先週末	変化率		
	7/5	1週間	1カ月	3カ月
米ドル	108.47	0.57%	0.01%	▲2.92%
ユーロ	121.75	▲0.74%	0.03%	▲2.83%
英ポンド	135.86	▲0.78%	▲1.28%	▲6.73%
豪ドル	75.71	0.01%	0.16%	▲4.62%
カナダ・ドル	82.92	0.73%	2.56%	▲0.66%
ノルウェー・クローネ	12.59	▲0.41%	1.42%	▲3.00%
ブラジル・リアル	28.39	1.27%	1.58%	▲1.55%
香港ドル	13.91	0.79%	0.59%	▲2.25%
シンガポール・ドル	79.77	0.11%	0.50%	▲3.24%
中国・人民元	15.76	0.39%	0.65%	▲5.40%
インド・ルピー	1.59	1.44%	1.24%	▲1.76%
インドネシア・ルピア	0.77	0.59%	0.91%	▲2.80%
トルコ・リラ	19.27	3.55%	1.78%	▲2.79%
南アフリカ・ランド	7.65	▲0.04%	5.03%	▲3.49%
メキシコ・ペソ	5.70	1.66%	2.97%	▲2.63%

※先週末休場の市場は直近値

※債券の騰落率は利回りの変化幅

※米国ハイイールド債券はICE BofAアメリカン・US・ハイイールド・BB-B・インデックス

※東証REIT指数は配当なし

※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし

※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、配当なし

※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格

※アレリアンMLPインデックスは米ドルベース、配当込み

※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

■主要経済指標

【国内】

消費者態度指数(6月)・・・前月比▲0.7ポイントの38.7、9カ月連続低下。2014年11月以来の低水準。

日銀短観(6月調査)・・・大企業製造業の業況判断指数(DI)は前回から▲5の+7。先行きDIは+7で横ばい。

家計調査(5月)・・・実質消費支出は前年同月比+4.0%、4年ぶりの高い伸び率。改元に伴う大型連休で支出が増加。

【海外】

<米国>

ISM(米供給管理協会)製造業景況指数(6月)・・・前月から▲0.4ポイントの51.7、2016年10月以来の低水準。

ISM非製造業景況指数(6月)・・・前月から▲1.8ポイントの55.1、1年11カ月ぶりの低水準。

貿易収支(5月)・・・赤字額は前月比+5.8%の750億米ドル。対中国分の赤字は同+2.3%、2カ月連続の増加。

雇用統計(6月)・・・非農業部門雇用者数は前月比+22.4万人の増加。失業率は前月から+0.1%の3.7%。

<中国>

製造業PMI(購買担当者指数)(6月、民間発表分)・・・前月から▲0.8ポイントの49.4、4カ月ぶりに50を下回る。

■今週の焦点

【国内】

日付	イベント
7/8	機械受注(5月)
7/8	景気ウォッチャー調査(6月)
7/9	毎月勤労統計調査(5月)

【海外】

日付	イベント
7/10	パウエルFRB(米連邦準備理事会)議長が米議会下院で証言
7/11	FOMC(米連邦公開市場委員会)議事要旨(6月開催分)
7/11	米消費者物価指数(6月)
7/12	中国貿易統計(6月)

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

【投資に関する留意事項】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券等を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

投資信託にご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

1. 購入時に直接ご負担いただく費用 (1) 購入時手数料 上限 3.78%(税込) (2) 信託財産留保額 上限 0.1%

2. 換金時に直接ご負担いただく費用 (1) 信託財産留保額 上限 0.5%

3. 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 (1) 信託報酬 上限年率 2.052%(税込、概算)

※ファンド・オブ・ファンズ形式の場合は、一部を除き、投資信託が投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。

※一部の投資信託および投資信託証券には運用実績等に基づき計算される成功報酬額が別途かかる場合があります。この場合、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合がありますが、成功報酬額は運用実績等により変動するため、上限額等を事前に表示することができません。

4. その他費用 (1) 上記以外に投資信託の保有期間等に応じてご負担いただく費用(*)があります。これらの費用は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等を事前に表示することができません。

(*) 監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資信託証券の解約に伴う信託財産留保額、および投資信託が実質的に投資対象とする仕組み債券の価格に反映される費用等

上記の費用の合計額については、お客様が投資信託を保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

※2019年10月1日の消費税率改正適用前の料率にて表示しています。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友トラスト・アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率(作成日現在)に記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

◆設定・運用は



商号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。